

第58回ジェムストーンフェア in KOFU

ACTIVE KUMIAI



商談を行う来場者

山梨県宝石研磨工業協同組合（水村勝理事長）は、7月8日・9日の両日、中巨摩郡昭和町のアピオにおいて、第58回ジェムストーンフェア in KOFUを開催した。

このフェアは、宝石品の素材となる宝石・貴石等の研磨石製作者による展示会で、ジュエリーメー

カーやデザイナーを対象に開催されている。今回は、組合員24社、協賛企業8社の32社が出展した。

ジェムストーンフェアは、研磨組合の組合員の販売促進を目的に、昭和55年9月の組合創立とともに、第1回研磨新作見本市を開催して以来30年が経過し、素材提供者の見本市として定着しており、県内外から多くの業界関係者を集めている。

山梨の研磨技術は、江戸時代からの水晶彫刻技術が発祥とされ、現在まで技術を積み重ねて成り立ってきた。この研磨技術に貴金属加工技術及び流通が一体となり宝飾品産地山梨が形成されている。しかし、昨今の景気低迷により、宝飾品の売上は減少しており、輸入製品との競争など、宝石研磨業界もその影響を受けている。このような中で、今回の展示会は、減少傾向にあった来場者数、売上がともに昨年並みの結果となったことから、今後好転することが期待されている。



会場風景